

7/5
2021年第1399号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会 会武
和 田 裕 志
大阪府浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可



12項目の要望書を手渡す吉田裕志副理事長(中央)、右端は平尾清司副理事長(6月24日、国会会館内)

近畿ブロックは、▽歯
初診の廃止▽歯管の初診
月減算問題▽P重防の簡
素化とSPTの適応拡大
▽医管やか強診の施設基
準の見直しなど、12項目
を要望した。また、PP
Eの使用頻度や価格高騰
などの実態を紹介しなが
ら、診療報酬上のコロナ
特例について、「乳幼児
感染予防策加算(小こ)
が算定できるようになっ
ているが、加算点数に医
科歯科格差が生じてい
る」と指摘。ラバーダム
を最も使用しているのは
子どもに対してであり、
医科100点、歯科55点
加算の格差をなくし、引
き上げるよう求めた。同

■歯初診廃止、金パラ逆ザヤ解消など要望

保団連近畿ブロックは歯科診療報酬の不合理是正を求めて6月24日、厚労省要請に取り組んだ。大阪歯科協会からは平尾清司、吉田裕志副理事長が出席し、厚労省は保険局の大平貴士医療課長補佐、増田絵美奈主査が応じた。倉林明子参議院議員(共産)の仲介で実施した。(関連2面)

歯科診療報酬の不合理是正へ 保団連近畿ブロック 厚労省に要請

「金パラの「逆ザヤ」が生じないよう価格改定を、実勢価格に基づき実施し、とりわけ随時改定については、価格上昇に即時対応できるように改定基準を抜本的に見直しすように求めた。

時に、10月以降もコロナ特例を継続するように要望した。
歯初診注1については、同施設基準の届出が歯科医療機関の95%以上に達していることを踏まえ、廃止を求めた。
厚労省は「施設基準の廃止については中医協で慎重に検討していきたく

格の変動をもとに算出しているため、実勢価格との乖離が反映されない。

改定基準の見直しの考え方の一つとして、基準改定を3カ月ごとに見直し、価格が上がり続けているときは、基準改定に用いた市場価格と、随時改定で用いた告示価格の乖離を反映させた価格を、中医協に提案していくべきだと要請した。

改定基準の見直しの考え方の一つとして、基準改定を3カ月ごとに見直し、価格が上がり続けているときは、基準改定に用いた市場価格と、随時改定で用いた告示価格の乖離を反映させた価格を、中医協に提案していくべきだと要請した。

サマーセミナーのご案内



講師
全国保険医団体連合会副会長
田辺 隆

8/1 午前10時〜M&Dホール 2022診療報酬改定に向けて 歯科医療のこれからを考える

8月1日(日) 午前10時開演
(会場9時30分)、会場はM&D
ホール。新型コロナウイルス感染対策のため、68・7731。



「核兵器全面禁止・廃絶のためのヒロシマ・ナガサキからアピール」署名運動がスタート。協会は「核兵器廃絶はみんなの願いです。」と書かれたステッカーを作成し、院内での掲示を呼び掛けた。写真は大鳥盛嗣氏(池田市)。

写真で見る協会創立50周年
1985年「非核宣言診療所」運動

4月〜6月購入の仕入れ 価格を教えてください

保団連は会員院所での金パラ「逆ザヤ」の実態を明らかにするために、4月〜6月に購入の金パラ30%の税抜き仕入れ価格を調査しています。保団連HPの金パラ逆ザヤコミュニティ実勢価格調査の入力フォームからご協力をお願いします。入力には下記のIDとパスワードが必要です。

ID: kinpara
Password: 8020
※7月16日(金)
締め切り



保団連金パラ実勢価格調査にご協力を

祖父が100歳を過ぎて亡くなった時、盛大な葬式だった。村人だけでなく病院長、県会議員、駐在などの地域の名士はもとより、日頃は見かけない人まで参列した。ところが、90歳を過ぎて亡くなった父の葬式の参列者は10人程度でこじんまりとしたものだった。
祖父は村落の共同体に生きた。好む好まざるにかかわらず村の共同作業に駆り出され、地縁につながっていた。村を離れた父にそつした縁はなかった。
歯科医院にはメンタルヘルスや認知症、引きこもりなど様々な支援を必要とする患者も受診するが、コロナ禍で孤立している人が心配になる。
「支縁」というつながりを欠いて人は生きられないのだから。(T)

歯界

ベトナムのサバ地方に暮らすモン族の美しい棚田が、テレビで紹介されていた。山間地で人の手だけで米を作るのだからさぞ重労働だろう。田植えは村人総出で助け合い、その後の宴会は盛大に行われる。

2021総選挙

私の論点①

総選挙が今秋に迫る。コロナ禍でも社会保障費削減へ向け75歳以上の窓口2割化を強行する菅自公政権。いのちと暮らしを最優先にする政治の実現へ、政治を変えるチャンスだ。総選挙の争点について識者などに寄稿してもらう。

日本医療労働組合連合会中央副執行委員長 鎌倉幸孝



新型コロナウイルス感染の拡大が収まらず、医療崩壊の危機が続いており、医療の提供体制の強化と、国民生活への支援・補償が喫緊の課題となつていきます。感染が拡大し「医療崩壊」の危機が現実のものとなりつつある状況の背景には、これまでの効率優先の医療提供体制の再編・縮小

社会保障削減政策転換を

新型コロナウイルス感染の拡大が収まらず、医療崩壊の危機が続いており、医療の提供体制の強化と、国民生活への支援・補償が喫緊の課題となつていきます。感染が拡大し「医療崩壊」の危機が現実のものとなりつつある状況の背景には、これまでの効率優先の医療提供体制の再編・縮小

病床削減に補助金

しかも、先の通常国会で強行した「医療法改正法」では、医師の効率的な配置に向けて、病院・病床の集約を進めるとして、病床の削減に

現場の疲労感は極限

日本医療連は、4回目のコロナ実態調査(3月25日)結果を発表していますが、その特徴をみると、①1年以上に及ぶコロナ禍が続き、収束が

協会直通番号のご案内

保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。

社保研究部 06-6568-7467
共済部 06-6568-7438